

# 相原中学校だより

第7号  
H29. 11. 1

## あきら 「諦める」とは

校長 江戸谷 智章

先日ある授業を参観していた時、教科担任の先生から次回行われる単元テストの予定が伝えられ、すぐさまある生徒から「あー無理！あきらめー！」と、ややため息まじりの言葉が発せられ、周囲の失笑を買っていた場面を目にしました。しかしその後、その生徒をはじめクラス全体が、あまりうれしくはないであろうテストを前にして、授業がいやな雰囲気展開せず、いつものように和気あいあいと進んだのは、授業を大切にしようとする気持ちがクラス全体にあったからだろうと思います。

さて、「どうせダメだから」「やってもムダだから」といった言葉を、私たちは知らず知らずのうちに口にしているように思います。私自身も面倒な場面やつらい状況に立たされた時、半ば投げやりになってしまい、後になってふがいない結果を目にしては言い訳を言っていたりと、情けない自分に気づかされることがしばしばあります。



私たちの生活の中でごく当たり前に使われている『諦（あきら）める』という言葉の意味をあらためて調べてみると、承知のとおり、国語辞書には、「望みを捨てる、断念する、だめだと思いきること」と説明されています。そしてさらに、この『諦める』の語源を調べてみて、おもしろいことに気づかされます。そもそもこの言葉には、物事を明らかにするという「明（あか）らめる」という意味があり、そこから転じて現在使われているような「あきらめる」という意味になったといえます。また似た言葉として「諦観（たいかん）」とって、「真理を見つめる、納得して断念する」という言葉もあるといえます。

『諦める』という状況が、考えられるあらゆる手立てを打ったにもかかわらず、それ以上なすすべがなく八方ふさがりになったことを言うのだとしたら、いったいどれだけの人がこの『諦める』という言葉、本来の意味としてあるように「思いきる」ほどの覚悟をもって使っているのでしょうか。またその実、諦めたと言ったはずのことをいつまでも後悔の念をもって愚痴を言っていたり、時に考えることさえも億劫（おっくう）がり、わかったつもりになって物事を放棄してしまったりすることもあるように思います。



私たちはある壁にぶつかったときに、表面的な困難さだけを見て（もちろん本人はとても苦しい思いをしているとは思いますが・・・）解決を断念してしまう傾向があるのだとすると、苦しい状況に立たされ解決の糸口が見えない時ほど、安易に結果を予測してしまうのではなく、なぜそのような状況に自分が陥ったのか、また小さい事ながらも今自分ができることは何なのかを冷静に考えてみる必要があるのかも知れません。

そう考えると、物事の真理を明らかにするという意味を持つこの『諦める』という言葉は、とても責任のある言葉であるし、なかなか口にできない言葉なのかもしれません。

「どうせだめだから・・・」などとわかってもいけないことを決めつけず、一歩でも前進できる勇気をもちつけていきたい、そう思う今日この頃です。

# 第32回優輝祭を終えて

体育部門長 桑原 麗

皆さんは体育部門を楽しむことができましたか。嬉しさや悔しさを分かち合える仲間がいたからこそ、練習を頑張ることができたと思います。

3年生は特に最後の優輝祭をよりよいものにしようと休み時間や放課後に集まって話し合いをしている姿を多く見かけられました。そんな時に意見がぶつかり合うこともあったかも知れませんが、それはチームプレーの難しいところでもあります。それを乗り越えてこそ、得られる喜びや達成感もあったと思います。



保護者の皆様並びに地域の方々、お忙しい中お越しいただきありがとうございました。そして、体育部門を行うにあたり協力して下さった先生方、生徒の皆さん、これまでたくさんの人の支えがあり、第32回体育部門を迎えることができました。最後の体育祭を委員長という立場で全力を尽くすことができ、とても嬉しく思っています。

優輝祭で築いた仲間との絆を大切に、これからの学校生活に生かしていきましょう。



文化部門長 西山 歩佳

第32回優輝祭文化部門を大成功に終わることができ、とても嬉しく思っています。私は文化部門長として大役を果たすことができ感慨深い気持ちになりました。思えば、合唱委員として仕事に取り組んでいてもなかなか協力が得られず、やればやるほど孤独感を感じることもありました。どうしたら生徒全員が合唱に意欲的に取り組んでくれるのだろうか、当初から思い悩んでいたような気がします。

今思えば、私は1年生の時から合唱委員として仕事に携わってきましたが、辛いこともたくさん経験しました。しかし、あきらめずに続けていくうちに徐々に協力してくれる人も増え、そして結果としてすばらしい歌声をつくりあげることができました。



3年生は、ほとんどのクラスが1年生の時に歌った自由曲と同じ曲を選んでいたので、合唱委員として学年合唱曲に力を入れることができ、それが今の3年生の合唱へとつながっていったように思います。

保護者の皆さま、地域の皆さま、先生方の支えがあり、優輝祭文化部門を成功させることができました。本当にありがとうございました。



## 11月の主な日程

### 11月

- 1日(水) 最終下校 16:45 1年生給食試食会  
後期第1回生徒会専門委員会
- 2日(木) 生徒会代表議会
- 3日(金) 文化の日
- 4日(土) PTA運営委員会
- 6日(月) 朝会(認証式) 諸活動なし
- 7日(火) 諸活動なし
- 8日(火) 3年生定期テスト(～10日)  
1・2年学級プログラム委員会
- 10日(金) 諸会議のため3校時後下校
- 16日(木) 1・2年生定期テスト(～17日)



- 17日(金) あいはら級合同学芸会(当麻田小)  
生徒会専門委員会
- 18日(土) PTAビーチバレーボール(AM)
- 20日(月) 市制記念日(平常授業)
- 21日(火) 生徒会代表議会
- 22日(水) 3年学級プログラム委員会
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 25日(土) PTAビーチバレーボール(PM)
- 27日(月) 諸活動なし
- 28日(火) 3年生三者面談(～12/1)
- 29日(水) 1・2年学級プログラム委員会

